

令和3年1月14日
岐阜信用金庫
理事長 住田裕綱

「ぎふマスク」生産支援について

岐阜信用金庫（理事長 住田裕綱）は、地方創生に向けた取り組みの一環として、「新型コロナウイルス感染症拡大から県民の命を守る」ことを開発理念に掲げた岐阜県内中小企業2社の共同によるサージカルマスク生産を、岐阜県や（公財）岐阜県産業経済振興センターの協力を得ながら主体的に支援しました。

この度、その「ぎふマスク」（※1）を岐阜県内医療従事者の皆さまにお役立ていただくため、生産者が一般社団法人岐阜県医師会に寄贈いたしましたのでご報告します。

現在、わが国においては、人口減少・高齢化の進展、新型コロナウイルス感染症の拡大等により、中小企業を取り巻く経営環境は急速に変化しています。こうした中、信用金庫が金融・非金融の両面から、中小企業の新たなチャレンジに対して主体的に関与することは、地方創生（地域未来の価値創造と持続可能なビジネスモデル構築）の観点から、これまで以上に重要になると考えられます。

当金庫は、「コロナと戦い、コロナ後の新しい社会を築く」ため、お客さまに向き合い対話を深め、今後も、これまで培ってきたネットワーク（※2）を活用した伴走型支援に取り組んでまいります。

記

1. 日 時 令和3年1月14日（木）
2. 場 所 一般社団法人岐阜県医師会 会長室（岐阜市藪田南 3-5-11）
3. 受 贈 者 一般社団法人岐阜県医師会 会長 河合 直樹
4. 寄 贈 者
株式会社 ANTS JAPAN 代表取締役 村瀬 公一（岐阜市金町 6 丁目 21）
東洋産業株式会社 代表取締役 安田 洋一（安八郡輪之内町大藪 135 番地）
5. 寄贈内容 サージカルマスク「ぎふマスク」4万枚（共同生産した各社が2万枚）
6. 支援機関 岐阜信用金庫



(※1) 「ぎふマスク」

(株)ANTS JAPAN（岐阜市金町6丁目21）が原材料不織布を供給し、東洋産業(株)（安八郡輪之内町大藪135番地）が製造を行う、岐阜の中小企業の手による安心で清潔な高品質サージカルマスクです。

<ぎふマスク品質データ>（一般社団法人カケンテストセンター分析）

花粉粒子の捕集（ろ過）効率 $\geq 99\%$

微粒子捕集効率 PFE $\geq 99\%$

バクテリア飛沫捕集（ろ過）効率 BFE $\geq 99\%$

ウイルス飛沫捕集（ろ過）効率 VFE $\geq 99\%$

血液不浸透性 120 mm Hg

(※2) 「ぎふマスク」製造に係るネットワーク

「ぎふマスク」は、岐阜県内の産・官・学・金のオール岐阜ネットワークにより開発が実現しました。

設備投資には「岐阜県ヘルスケア産業関連設備等導入事業費補助金」等を活用し、製品の品質管理には（公財）岐阜県産業経済振興センターの協力を得ました。

現在は、岐阜県内医療機関用に「医療従事者からのニーズを取り入れたサージカルマスク」の開発や、女性・子供用には岐阜県内の老舗製紙卸売業も参加して「肌にやさしいマスク」の製造にも着手しています。

岐阜信用金庫は「岐阜マスク」の生産ネットワークの構築に、今後も継続支援をさせていただきます。

以 上